

豊岡の宝探し

27

はち じょう

八条地区 (豊岡)

このコーナーでは、豊岡市内にある29地区の宝を紹介します。



いかづち
雷神社本殿

佐野区には、明暦2年に再建された棟札のある雷神社があります（本殿は昭和40年3月に県重要文化財に指定）。本殿は五間社切妻造の檜皮葺で、細部の作りに江戸初期の特色が見られます。また、毎年4月29日には、境内で五穀豊穰を祈願する御田植祭（平成8年9月に市無形民俗文化財に指定）が行われています。

小便地蔵

上佐野区には、寝小便を治してもらえると伝えている小便地蔵があります。この地蔵は但馬六十六地蔵尊の第53番で、高さ約90cm。このほか、堂の中には子地蔵が3体あります。



豊岡鞆団地

九日市上町区には、昭和43年11月に設立された全国唯一の鞆関連企業の集合した工業団地があります。正式名称は協同組合豊岡鞆工業センターといい、総面積約32,000㎡、事業所数16社、従業員総数約350人で、各社ともオリジナル商品の開発・研究を進めています。



県立但馬文教府

妙楽寺区には、昭和38年11月に建てられた県立但馬文教府があります。芸術・文化活動や地域づくり、ボランティア活動など成熟社会における生きがいのある生活創造活動と自己実現を図るための生涯学習を支援する施設です。また、施設内には県立但馬生活科学センターがあります。

佐野浄水場

上佐野区には、豊岡地域・城崎地域の給水を行う佐野浄水場があります。同浄水場は昭和52年3月に完成し、総面積約41,000㎡で、円山川および場内井戸から取水した水を浄化し、1日最大給水量約27,800㎡を供給する能力を備えています。



地区のいわれ

八条地区は、古代の条里制の「八条」に由来していると言われてます。同地区は、円山川の左岸に位置し、教育・福祉・水道・警察・消防などの基幹施設が点在しています。また、豊岡市街地と日高地域を結び国道312号などが通る交通の要衝となっており、店舗や住宅が立ち並び、市街地化が進んでいます。

主な公共施設

- ・豊岡市企業部・佐野浄水場・八条小学校
- ・八条地区公民館・豊岡市消防本部（豊岡消防署）
- ・豊岡南警察署・養護老人ホームコスモス荘
- ・豊岡市デイサービスセンター・特別養護老人ホームこのとり荘
- ・県立但馬技術大学校・県立但馬文教府・県立但馬生活科学センター

行政区

- ・納屋・上佐野・佐野
- ・九日市上町
- ・九日市中町
- ・九日市下町
- ・妙楽寺・塩津・弥栄

八条地区

行政区数 9区
人口 5,036人
男性 2,344人
女性 2,692人
世帯数 1,911世帯
(平成19年10月1日現在)